

高齢女性二者間初対面会話テキストコーパス(TDU-Kao)

武川直樹[†] 徳永弘子[†] 山田晴奈[†] 高柳直人[‡] 楊井一彦[‡] 平石牧子[‡]

[†]東京電機大学 [‡]花王株式会社



ぜひ研究に
ご利用
ください

コーパスの概要

■高齢女性二者間初対面会話テキストコーパス (TDU-Kao)

■高齢者が新たに友人関係を構築するプロセスを分析するためテーマを定めない二人会話を収録

■収録データ

- リアル対面環境(個室リアル環境)
12セッション120分を収録
- Zoomを用いたリモート環境
2週間空けて2回収録
会話計24セッション



ID1の表示画面



リアル対面環境の会話シーン



ID2の表示画面

リモート環境での会話画面

■収録の協力者

- 公募による関東在住の70歳以上の健康な女性
- お互いに面識がない

■会話内容

■無目的な雑談会話

■提供されるコーパス

- 発話を書き起こしたテキストコーパス
- 無料で提供

■コーパスの用途

- コミュニケーション, 言語の立場の研究用
- 心理学, 社会学, 工学にも適用可能
- 語用論, 会話分析, オンライン会話研究
- 心理学, 言語学, 工学での利用を期待

■利用手続き・申込み先

- 国立情報学研究所(NII)
情報学研究データリポジトリ(IDR)のサイト
<https://www.nii.ac.jp/dsc/idr/speech/submit/TDU-Kao.html>

リモート会話のコーパスはおそらく初めて

申し込みはこちらです



コーパスの意義

■社会背景 高齢者の一人暮らしが増加

- 65歳以上の一人暮らしが増加
- 社会的, 心理的孤立の問題
- 心身の衰えからくる不安感や, 身内や友人との社会的つながりの喪失感

■社会課題

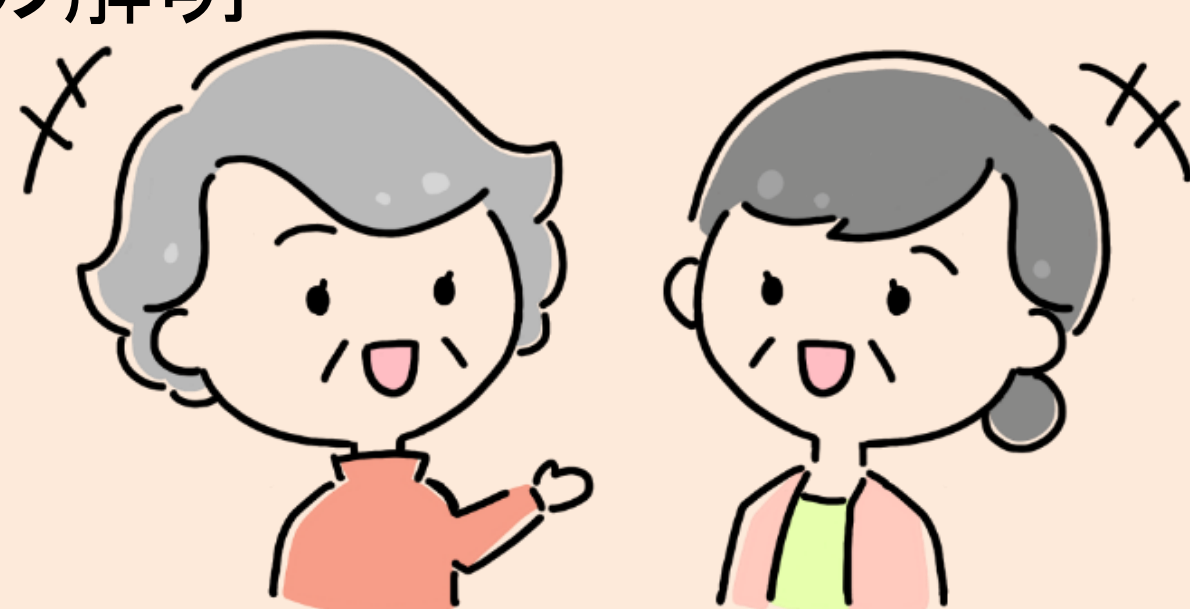
- 高齢者同士のコミュニケーション構築・維持が必要
- 生活の満足感, 充実感などQOLを向上が課題
- 社会との繋がりをもつことが必要

■研究課題

- 高齢者同士の新たな関係構築の支援
- 親密な交友関係を構築する仕組みの解明
- 初対面の出会いにおける会話のプロセスを分析

■会話コーパスの必要性

- 会話の始まりからの時間経過に伴う行動変化の分析に必須
- 東京電機大学と花王の共同研究の成果



コーパスの詳細

■アノテーション

■フリーソフトのELANを利用

■会話中の人の映像, 音声を視聴し, 時系列に注釈付加

■アノテーション項目

発話時刻, 発話者, 発話内容

■発話の転記基準は, 文献[1]を参照

文献[2]を参考に作成している

厳密なアノテーションを
心掛けました

■データファイル形式

■タブ区切り書式形式, 文字コードはUTF-8(BOM付)

■CSV, Excel形式への変換手順はデータ提供時説明書にある

開始	終了	ID1	ID2	開始	終了	ID6	ID7
223.1	225.1		あ 舌痛って今 なんかよくね。	289.7	294.1		いい 言い方あれなんだけどもあ遊んで っていうか自分の自由に
224.5	226.1		それも舌根痛ってゆって				んーなんかほとんどね あの ボランティア活動してる。
226.2	226.6		えー。	294.8	298.1		
226.4	229.3		舌の一番奥の痛だったんですね。	295.3	295.6	ねー。	
227.8	228.5		えー。				あ ボランティアはね
228.8	229.9		あー。	297.8	300.5		わたくしもやってます
229.7	230.1		そいで。	299.4	299.7		うん。
230.2	231.9			300.4	301.0		そうでしょ。
231.2	231.8		もちろん もちろん。	301.2	301.5		はい。
232.0	232.2		うん。	301.3	301.4		ね
232.5	237.8		そいで あのー 全部移植した 自分の皮膚で舌を作んなきゃいけない。	301.7	304.1		そういう活動してるんだけどね。
235.5	235.7		はい。	302.9	303.4		あ す。
236.8	237.1		はい。	303.9	304.7		えー。
237.9	238.6		えー。	304.7	305.0		そう。
238.5	239.4		舌を全部取って。	305.0	306.7		お仕事って言うのはあんまり
239.6	240.5		へー。	305.2	305.5		んな
239.8	243.9		でーそれやっても生きてるかどうかってなったんで本人が断ったんですよ。	307.2	307.9		なくてね。
242.4	243.4		えー えー。	307.6	307.8		あ。
243.8	244.1		えー。	308.2	309.7		それは恵まれ(L た)
244.3	245.5		か?。	309.7	310.1		(L でも)。
245.3	245.9		出ないです。	310.1	312.7		恵まれたーとかなんというか
246.4	246.6		あ。	310.8	311.2		(L)
247.0	247.9		そう。				ご主人様がに恵(L ま
247.0	247.5		でもー	311.9	314.5		れた) んじゃないです
248.3	251.3		えーとー 六月に 他界しましたけどー。	314.0	314.6		(L)
249.7	250.0		うーん。				

リアル対面環境の会話データ例

リモート環境の会話データ例

コーパス利用の研究事例

■初対面会話における自己開示の研究[3]

- 会話において話される自己開示が交友関係構築に寄与する仕組みの解明[8].
- ポジティブな自己開示にポジティブな返答をすると好印象
- ネガティブな自己開示に対して相手に寄り添うポジティブな返答をすると, 好印象
- 深い自己開示をしているのに対して相手の開示レベルが浅いと, 低評価

■初対面会話のスピーチレベル(丁寧さ)調整の研究[4]

- 話し手の丁寧体表現, 普通体表現とその発話に回答する聞き手の発話の表現が, 交友関係構築に寄与する仕組みを解明[9]
- 通常, 丁寧体には丁寧, 普通体には普通で回答(対称)されるが, 初対面ではどうなる?
- 聞き手発話の「応答系感動詞」, 「語彙的応答」, 「評価応答」, 「繰り返し返し」, 「共同補完」に丁寧さレベルを付与
 - (1) 話し手発話は丁寧体が基調, 聞き手発話は普通体が基調とされる傾向
 - (2) 語りの文末に出現する聞き手の「語彙的応答」には丁寧体が使われる傾向
 - (3) 初対面会話を制約する社会性からあえて逸脱して聞き手が普通体への移行すると相手への近接を示す
 - (4) 聞き手の「応答系感動詞」には, 語りの文末に至るまでの間, 丁寧さレベルをアップ/ダウンシフトさせながら相手と安定的な関係を保つ
- 聞き手が親密表現をダイナミックに変化させて, 心的距離を調整している
会話において親しくなりたい人を選んで評価している可能性

参考文献

- [1] 武川直樹他, “高齢女性二者間初対面会話テキストコーパス (TDU-Kao)の提供ーリアルと遠隔会話の収録とアノテーションの紹介ー”, 人工知能学会SLUD研究会, No.99, Nov. 2023,
- [2] 川端良子, 臼田泰如, 西川賢哉, 徳永弘子, 小磯花絵, 『日本語日常会話コーパス』の転記基準と作業工程, 言語資源活用ワークショップ2016発表論文集1巻, pp.296-306, 2017

- [3] 武川直樹, “自己開示への返報による交友関係構築のケーススタディーー高齢女性による初対面会話を対象にー”, 電子情報通信学会論文誌A Vol.J106-A No.3 pp.125-135, 2023.
- [4] 徳永弘子他 “語りにおける聞き手発話の機能とスピーチレベルの効果”, 社会言語科学 No.26, No.1, p. 110-122, 2023.